

10 月 8 日 : VN 指数は様子見の動き (VN-Index +0.16%)

- 昨日の取引終盤に見られた売り圧力は解消され、VN 指数は上昇して取引を開始。
- EU 諸国とは初となる包括的戦略パートナーシップをフランスと締結するなど、市場に好感される材料がみられた一方、中国政府による追加の景気刺激策が発表されず一部失望感もみられ、方向感の乏しい展開となった。
- また、今晚予定される FTSE によるベトナム市場格上げ結果への注目も集まるなか、全体的に様子見の動きが続いた。
- セクター別では素材が 1%超上昇したのに対し、小売と自動車・部品は 1%超下落した。
- 176 銘柄が上昇、179 銘柄が下落、79 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性はやや回復し、32.9%増の 15.7 兆ドンとなった。

VN30 指数はおおむね堅調に推移 (VN-30 +0.27%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、14 銘柄が上昇、12 銘柄が下落、4 銘柄が変わらずだった。
- HPG (+2.08%)、VNM (+1.64%)、HDB (+1.30%)、TCB (+1.04%) などが上昇した。
- MWG (-1.66%) のみが 1%超の下落となった。

セクター・個別株の動き

- MBS (-5.36%) は 2024 年第 3 四半期決算を発表。純売上高は 8,055 億ドン (前年同期比+49.4%)、税引後純利益は 1,789 億ドン (同+7.6%) といずれも増加した。ただし、税引後純利益は 7 四半期ぶりに前四半期比で減少した。
- KBC (+1.84%) の子会社である Hung Yen Hotel Services JSC と米元大統領トランプ氏の企業が、ベトナムにてホテルやゴルフコースの開発を行うことが報じられた。総投資額は 15 億ドル相当となる見込み。

- 外国人投資家は 1,180 億ドルの売り越し。TCB (+1.04%) や HPG (+2.08%) などを中心に買い越された一方、MWG (-1.66%) が大きく売り越された。
-

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。